

本申請書は捺印した原本を提出して下さい。

★農B1-1

認定申請書の申請者名の欄に記載した名前を記載して下さい。

氏名の欄に記載した名前が「農家名」となります。

捺印をお忘れなく！

農 家 基 礎 台 帳

2000年 00月00日作成

生産行程管理者名 (フリガナ)	熱海有機生産グループ (アタミュウキセイサングループ)		
氏 名 (フリガナ)	自農 太郎 (ジノウ タロウ)	印 (T・S・H)	38年 2月 21日 生 51歳)
郵便番号・住 所	〒000 - 0000 00県 △△市 □□町 2-32		
電 話 番 号	000 - 000 - 0000	携 帯 電 話	000 - 0000 - 0000
F A X 番 号	000 - 000 - 0000	E-mail アドレス	nintei@infrc.or.jp
農 業 従 事 者	家族 4 人 ( 本人、自農花子 (妻)、自農大地 (長男)、自農稲子 (次女) )		
	雇用 1 人 ( 畑作次郎 )		
	計 人		

※2重線枠内は記入しないで下さい

登録番号	
備 考	

★農B1-2

- ほ場の地番や面積の根拠を示す書類を併せて提出して下さい。
- 登記簿上、複数の筆になっているほ場でも実際には1枚のほ場になっている場合は、1枚のほ場として申請して下さい。

申請ほ場一覧

有機管理のほ場として申請されるほ場（育苗に使用するビニールハウス含む）を全て記入して下さい。

農家名		自農 太郎				
ほ場番号	通称名	所在地 (番地まで記入して下さい)	所有地 借地	面積 (露地はa)	有機管理 開始年月日	耕作状況
1	自宅裏1	〇〇県 △△市 □□町 2-33	所・借	28.5a	2012年10月9日	水稻
2	自宅裏2	〇〇県 △△市 □□町 2-34	所・借	28.5a	2012年10月9日	水稻
3	自宅裏3	〇〇県 △△市 □□町 2-35-1	所・借	108 m <sup>2</sup>	2012年9月15日	メロンハウス
4	駅裏1	〇〇県 △△市 □□町 563-1、564、565	所・借	40.5a	2011年12月15日	梨園
5	駅裏2	〇〇県 △△市 □□町 563-2	所・借	30.0a	2012年4月15日	畑
					年 月 日	
					年 月 日	
					年 月 日	
			所・借			
申請ほ場以外の耕作ほ場（無い場合には「0」を記入して下さい）						
		水田	200 a (ほ場枚数 6 枚)	畑	30 a (ほ場枚数 1 枚)	
		果樹園	60 a (ほ場枚数 1 枚)	その他	0 a (牧草地数 0 枚)	

日誌や記録に通称名（自身でほ場に付けた名称）を使用する場合は記載して下さい。通称名をつけなくても構いません。

漏れなく記載して下さい。

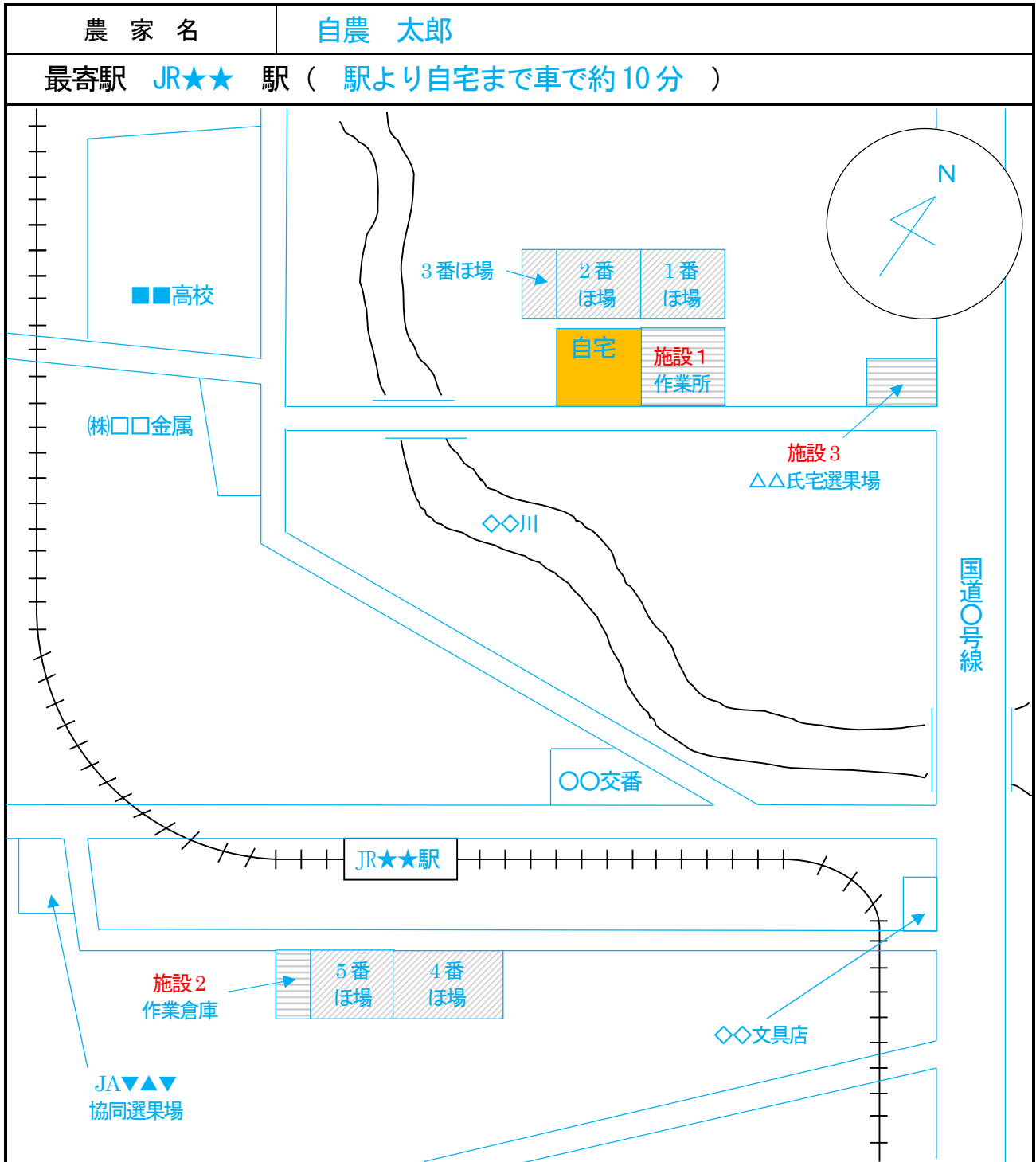
市町村名を省略せず地番まで正確に記載して下さい。

複数の筆のほ場の場合は、全ての地番を漏れなく記載して下さい。

有機管理開始年月日は、生産管理記録等で、確認できる日付を記載して下さい。申請には、ここに記載した日付以降、1年以上の生産管理記録等の提出が必要です。

※面積：露地の場合はa(アール)で小数点第2位を四捨五入して、ビニールハウスの場合は平米(m<sup>2</sup>)で少数点第1位を四捨五入して下さい。

申請ほ場・施設などの位置概要地図



- ※認定申請ほ場、施設及び自宅の位置関係が分かるように記入して下さい。
- ※検査員が認定申請ほ場の位置を確認し易いように目印になる建物等があれば記入して下さい。
- ※自宅の敷地内に施設がある場合で、位置関係がわかりにくい場合は別紙に詳細を記入して下さい。
- ※認定申請ほ場や施設が離れている場合は複数枚に分けて記入して下さい。
- ※右上の円内には方位を記入して下さい。
- ※役場や農協等から、地番・面積などの記載のある地図(字絵図、土地確定図)などが入手可能な場合は、それに認定申請ほ場番号や施設番号を書き込んで添付して下さい。

### 申請ほ場の周辺図

認定申請ほ場の周辺の詳細を記入して下さい。

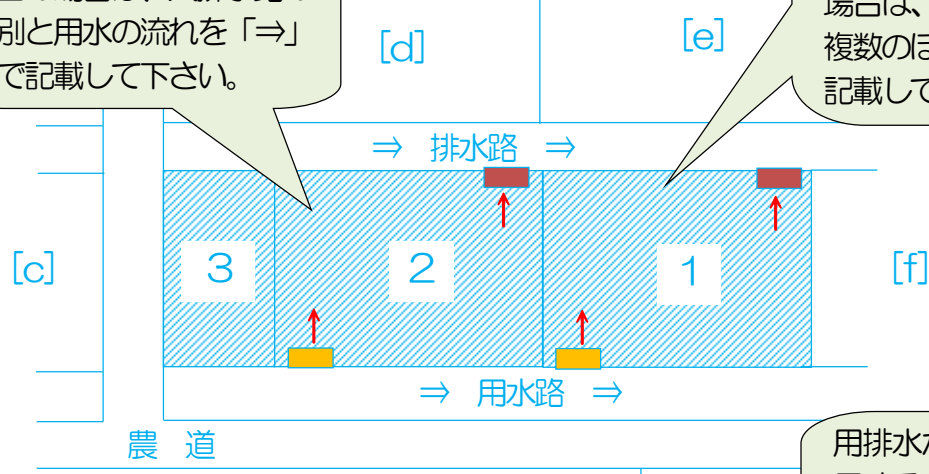
農家名	自農 太郎
通し番号	1. 2. 3.
通称名	自宅裏1. 2. 3.
地目と主な栽培品目	1と2は水田、3はメロンハウス

申請ほ場一覧に記載したほ場番号を記載して下さい。

申請ほ場一覧に記載した通称名を記載して下さい。

申請ほ場は斜線を引くなどして分かりやすく記載して下さい。申請ほ場が近接している場合は、ほ場番号を記載して複数のほ場を1枚にまとめて記載しても構いません。

水田の場合は、入排水路の区別と用水の流れを「⇒」等で記載して下さい。



用排水が兼用の水路の水を使用する水田は、原則、浄化水田（10㎡以上）の設置が必要です。

ほ場で使用する用水の水源名を記入して下さい。（例：河川名、用水名、溜池名等）

用水の水源	浄化水田設置の必要性	有・無
〇〇用水 (◇◇川より)		
隣接地の土地利用	隣接地までの距離	汚染防止対策
[a] 自宅	6m	用水路と農道 (不要)
[b] 施設1作業所	6m	用水路と農道 (不要)
[c] 慣行水田	4m	農道 (不要)
[d] 慣行水田	3m	排水路 (不要)
[e] 慣行水田	3m	排水路 (不要)
[f] 慣行水田	0.5m	1m以上を緩衝地帯とし別収穫する。
[g]		

**重要** 緩衝地帯を設置した場合、設置した緩衝地帯の距離、緩衝地帯内の収穫物の処理（例：収穫しない、別収穫する、最初から作付しない等）についても記載して下さい。

航空防除対象地域に（含まれる・含まれない）

※航空防除対象地域に含まれるか否について、該当する方

申請ほ場の周辺図

認定申請ほ場の周辺の詳細を記入して下さい。

農家名		自農 太郎				
通し番号	4 5	通称名	駅裏1 駅裏2	地目と主な 栽培品目	4は梨園 5は畑で葉菜類	
				隣接地の 土地利用	隣接地ま での距離	汚染防止対策
			[a]	山林 (法面)	0m	薬剤散布なし (不要)
			[b]	施設2 作業倉庫	0m	除草剤散布なし (不要)
			[c]	慣行果樹園	5m	町道 (不要)
			[d]	慣行果樹園	0m	1m以上を緩衝 地帯とし収穫を しない。
			[e]			
			[f]			
用水の水源		パイプライン (◇◇川より)		[g]		
浄化水田設置の必要性		有・無		航空防除対象地域に (含まれる・含まれない)		
通し番号				地目と主な		
<p><b>重要</b> 隣接地がほ場でなく、住宅、公園、学校、駐車場などであっても、植木への薬剤の散布や除草剤の散布が行われたりすることもありますので、必ず確認を行って下さい。</p>						汚染防止対策
				[b]		
				[c]		
				[d]		
				[e]		
				[f]		
用水の水源			[g]			
浄化水田設置の必要性		有・無		航空防除対象地域に (含まれる・含まれない)		

※航空防除対象地域に含まれるか否について、該当する方に印を付けて下さい。